



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月3日

上場会社名 日本ケミコン株式会社
 コード番号 6997 URL <http://www.chemi-con.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 内山 郁夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 白石 修一

TEL 03-5436-7711

四半期報告書提出予定日 平成29年8月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	30,963	8.8	1,253	281.8	1,061		917	
29年3月期第1四半期	28,463	5.2	328	77.0	80		489	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 1,308百万円 (%) 29年3月期第1四半期 3,104百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	5.63	
29年3月期第1四半期	3.00	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	140,322	64,389	45.6
29年3月期	139,768	63,571	45.2

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 63,981百万円 29年3月期 63,170百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		3.00	3.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成29年10月1日を効力発生日として普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であるため、平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金については、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。株式併合を考慮しない場合の平成30年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は3円となり、1株当たり年間配当金は3円となります。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	61,000	6.9	2,600	499.3	2,400		1,900		11.66
通期	123,000	5.8	5,500	64.8	5,100	154.6	4,000	376.1	245.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成30年3月期の連結業績予想(通期)における1株当たり当期純利益については、株式併合の影響を考慮しております。詳細については、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	163,148,334 株	29年3月期	163,148,334 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	249,336 株	29年3月期	243,535 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	162,901,495 株	29年3月期1Q	162,921,897 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は今後様々な要因により変動する場合があります。上記の業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照下さい。

(株式併合後の配当及び連結業績予想について)

当社は、平成29年6月29日開催の第70期定時株主総会において、株式併合について承認可決され、平成29年10月1日を効力発生日として、普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施する予定であります。なお、株式併合考慮前に換算した平成30年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成30年3月期の配当予想
1株当たり配当金 期末 3円00銭
- 平成30年3月期の連結業績予想
1株当たり当期純利益 通期 24円55銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費の拡大や雇用情勢の改善により堅調に推移致しました。欧州では、英国のEU離脱問題など政治や経済の先行き不透明な状況で推移致しました。一方、中国経済をはじめとしたアジア地域においては、景気を持ち直しの動きがみられました。日本国内におきましては、企業収益や雇用環境が改善するなど、景気は緩やかな回復基調で推移致しました。

このような経営環境のなか、当社グループにおきましては、平成29年4月から「創業90周年に向けた事業構造変革による強固な経営基盤づくり：経営革新のさらなる深化」を目標とする「第8次中期経営計画」をスタートし、「お客様に喜ばれるサービスの提供と真のニーズに応える新たな価値の創出」を基本戦略として掲げ、収益体質の強化に努めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は309億63百万円（前年同期比8.8%増）となり、営業利益は12億53百万円（前年同期比281.8%増）、経常利益は10億61百万円（前年同期経常損失80百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億17百万円（前年同期親会社株主に帰属する四半期純損失4億89百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、1,403億22百万円となり前連結会計年度末に比べて5億54百万円増加致しました。

流動資産は、838億2百万円となり2百万円増加致しました。固定資産は、565億20百万円となり5億51百万円増加致しました。

流動負債は、402億22百万円となり107億79百万円増加致しました。固定負債は、357億10百万円となり110億43百万円減少致しました。負債合計の減少の主な要因は、借入金の減少7億94百万円などです。

純資産は、643億89百万円となり前連結会計年度末に比べて8億17百万円増加致しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、その他有価証券評価差額金の増加などです。なお、自己資本比率は前連結会計年度末の45.2%から45.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月11日に公表致しました平成30年3月期（第2四半期連結累計期間及び通期）の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,497	29,440
受取手形及び売掛金	27,314	27,746
商品及び製品	9,035	9,050
仕掛品	7,579	7,841
原材料及び貯蔵品	4,263	4,758
その他	7,143	5,000
貸倒引当金	△34	△34
流動資産合計	83,799	83,802
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	38,947	38,921
減価償却累計額	△26,641	△26,870
建物及び構築物 (純額)	12,305	12,051
機械装置及び運搬具	116,300	116,187
減価償却累計額	△101,305	△101,825
機械装置及び運搬具 (純額)	14,994	14,361
工具、器具及び備品	13,653	13,751
減価償却累計額	△12,027	△12,099
工具、器具及び備品 (純額)	1,625	1,651
土地	6,908	6,907
リース資産	1,047	1,060
減価償却累計額	△459	△513
リース資産 (純額)	588	547
建設仮勘定	1,118	1,946
有形固定資産合計	37,541	37,466
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	15,663	16,264
その他	1,712	1,805
貸倒引当金	△31	△25
投資その他の資産合計	17,344	18,044
固定資産合計	55,968	56,520
資産合計	139,768	140,322

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,682	9,360
短期借入金	5,873	15,578
未払法人税等	638	179
賞与引当金	1,684	980
その他	12,563	14,124
流動負債合計	29,442	40,222
固定負債		
長期借入金	29,177	18,678
環境安全対策引当金	150	150
退職給付に係る負債	10,848	10,872
その他	6,577	6,008
固定負債合計	46,754	35,710
負債合計	76,196	75,933
純資産の部		
株主資本		
資本金	21,526	21,526
資本剰余金	28,079	28,079
利益剰余金	15,292	15,721
自己株式	△75	△77
株主資本合計	64,822	65,249
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,387	1,625
為替換算調整勘定	959	966
退職給付に係る調整累計額	△3,999	△3,860
その他の包括利益累計額合計	△1,652	△1,268
非支配株主持分	401	408
純資産合計	63,571	64,389
負債純資産合計	139,768	140,322

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	28,463	30,963
売上原価	23,229	24,327
売上総利益	5,234	6,635
販売費及び一般管理費	4,906	5,382
営業利益	328	1,253
営業外収益		
受取利息	4	8
受取配当金	54	52
持分法による投資利益	92	64
その他	11	17
営業外収益合計	162	142
営業外費用		
支払利息	95	126
為替差損	467	198
その他	8	8
営業外費用合計	571	333
経常利益又は経常損失(△)	△80	1,061
特別利益		
固定資産売却益	1	—
特別利益合計	1	—
特別損失		
固定資産処分損	3	9
特別損失合計	3	9
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△82	1,052
法人税、住民税及び事業税	285	61
法人税等調整額	114	65
法人税等合計	400	127
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△482	924
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	6
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△489	917

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△482	924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△325	233
為替換算調整勘定	△2,379	124
退職給付に係る調整額	174	139
持分法適用会社に対する持分相当額	△91	△113
その他の包括利益合計	△2,621	384
四半期包括利益	△3,104	1,308
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△3,077	1,302
非支配株主に係る四半期包括利益	△27	6

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	27,433	1,030	28,463
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	27,433	1,030	28,463
セグメント利益又は損失(△)	336	△8	328

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンデンサ		
売上高			
外部顧客への売上高	29,791	1,171	30,963
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	29,791	1,171	30,963
セグメント利益	1,165	87	1,253

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、CMOSカメラモジュール、アモルファスチョークコイルなどを含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。